

公共建築行政研修の研修員を募集します！【ハイブリッド研修】

～公共建築行政に関する官民の最新動向や専門知識を網羅的に学びます！～

この研修では、庁舎等公共建築の施設整備等の業務経験を積んだ国・地方公共団体等の職員を対象としており、官民の最新動向のほか、第一線で活躍する有識者や弁護士、企業等における経験豊富な講師陣から、ストック活用、環境負荷低減、災害対応など公共建築行政に求められる先導的な役割や発注者の役割を果たすための具体的な方策を学びます。

課題研究では、中長期的な施設整備計画の検討に関する班別討議・発表を行う予定です。

本研修は、WEB会議システムを活用したオンライン期間と大学校で行う集合期間を併せた「ハイブリッド研修」で実施します。

■研修内容

1 座学

講話、営繕行政の動向、品確法と公共建築工事の発注者の役割、施設評価による品質マネジメント、公共建築の円滑施工確保対策、資産としての建物の価値評価、官庁営繕の環境対策、PFI/PPP、施工管理の動向と公共建築への展開、災害発生時における業務継続支援、建築設計者・工事監理者の法的責任、公共施設のストックの有効活用、これからの公共施設経営、公共建築におけるプロジェクトマネジメント ほか

2 課題研究

中長期的な施設整備計画の企画立案について、班毎に検討・発表を行う予定です。

■対象者（定員25名）

国土交通省、他府省、都道府県、政令指定都市、特別区、市、独立行政法人等の職員で、国・地方公共団体の庁舎等公共建築の施設整備等に係わる業務を担当し、次のいずれかに該当する者。

- ① 地方整備局の営繕技術専門官、保全指導・監督官
- ② 地方整備局の技術系課長補佐
- ③ 営繕事務所の技術系課長、保全指導・監督官室長
- ④ ①②又は③の者と同程度の能力を有すると認められる者

※例年、地方公共団体や独立行政法人等の参加も多くなります。

■研修期間・場所・経費

期間：令和5年10月17日(火)～10月26日(木) 8日間
(オンライン：10/17～10/20 集合：10/23～10/26)

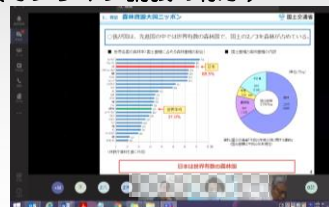
場所：オンライン期間 Microsoft Teams が接続可能であれば
官署・自宅の指定は行いません。

集合期間 国土交通大学校 小平本校
(東京都小平市喜平町 2-2-1)

経費：食費 1,550 円/日 寮費 1,250 円/日、
テキスト代等(予定) 40,000 円(税込、別途送料がかかります)

■募集期間 **令和5年8月31日(木)まで**

■研修のイメージ (オンライン講義の様子)



- ※ 研修員は PC 画面を通して受講します。
- ※ Microsoft Teams が接続可能であれば官署・自宅の指定は行いません。

(発表・討議の様子)



募集状況については、国土交通大学校ホームページにも掲載しておりますので、ご覧下さい。

(<http://www.col.mlit.go.jp/>)

■令和4年度研修参加者の声（概要）

- インフラストックの将来的なあり方について討議を通じて実践的、主体的に検討できた。また、営繕行政の最近の情報を聞くことができた。(国職員)
- 他の自治体の方の話を伺いつつ、横のつながりも生まれたので、非常に有意義であった。(地方公共団体職員)

問い合わせ先：

国土交通大学校 計画管理部

建築科 小林・田中

直通 042-321-7074

FAX 042-321-7081

col-keikakukanri3@gxb.mlit.go.jp